

第2章 北野遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

北野遺跡は、藤間江川に面した標高 17～18m の台地縁辺にあり、開析した小支谷を囲うように立地する南北 250 m、東西 650 m 以上の遺跡である。上福岡駅まで 600 m に位置する利便性のため、昭和 30 年代から宅地開発され、ほとんど空き地は残っていない。

周辺の遺跡は、1km 上流に縄文集落の西遺跡、下流に旧石器時代から縄文、古代、中近世にわたる複合遺跡の川崎遺跡、川崎横穴墓群がある。

1965 年の分布調査、1970 年代後半の宅地開発で縄文時代早～中期の土器片が採集され、1980 年以來 2017 年 3 月末現在、41 ケ所で調査が行われている。縄文時代中期と平安時代の住居跡各 1 軒、集石土坑群、中世以前とみられる溝等を検出、縄文時代中期深鉢土器の顔面把手等も採集されている。

II 北野遺跡第 27 地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より



第3図 北野遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

2014 年 3 月 17 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は、遺跡範囲の北西部の崖面に近い台地上に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 5 月 7 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1.5 m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30 ～ 40 cm であった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。遺構は確認されなかった。第 4 図 1 は表土層出土の縄文土器である。胎土に金雲母を含み、角押文を施す。縄文時代中期中葉の阿玉台式。

Ⅲ 北野遺跡第 28 地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設と分譲住宅建設に伴うもので、各々の原因者より 2014 年 5 月 19 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出され

た。

調査区は隣接しているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認する試掘調査を同時に行う事とした。申請地は、遺跡範囲の北東部に位置する。

試掘調査は 2014 年 5 月 27 日・28 日に実施した。幅約 1 ～ 1.5 m のトレンチ 4 本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。分譲住宅建設予定地内では近世以降とみられる溝の続きを確認したが、それ以外に遺構と遺物は確認されなかった。個人住宅建設予定地内で縄文時代とみられる集石土坑 1 基が確認されたため、本調査を実施した。現地表面から地山ローム層までの深さは約 50 ～ 60 cm であった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

遺構は集石土坑 1 基を検出した。遺物は 3 点が出土し、2 点を掲載した。

【集石土坑】集石土坑は調査区の東端に位置し、溝に切られるため全容は不明である。集石土坑の詳細につ

第 7 表 北野遺跡調査一覧表

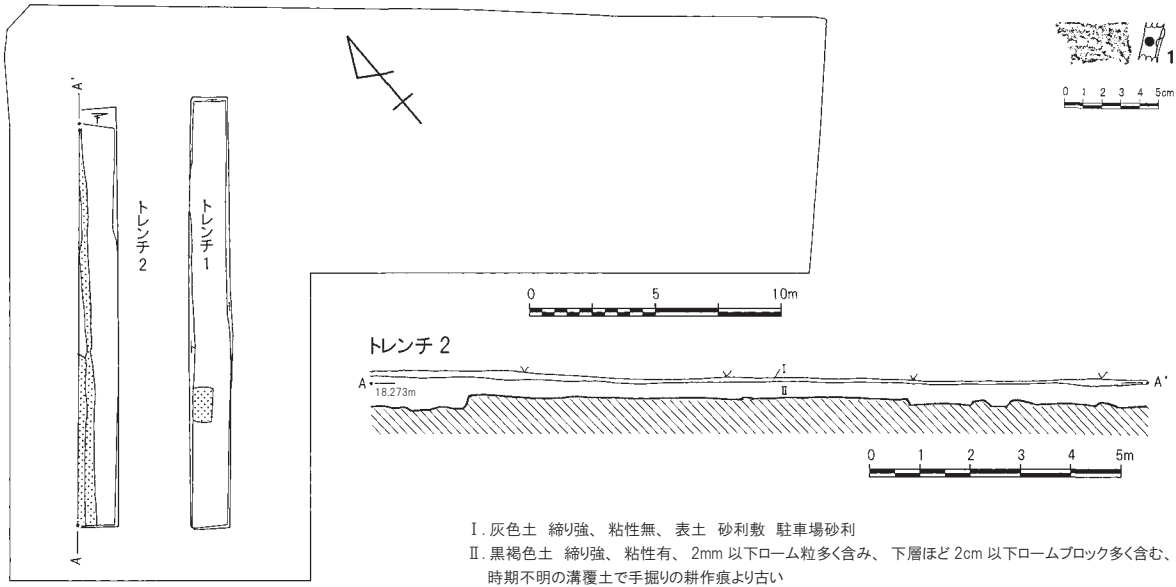
地点	所在地	調査期間()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	北野2-2110-1の一部、2112-1	(2006.4.7)	408(44)	分譲住宅	遺構遺物なし	市3
2	北野1-3119-11	(2006.8.4)	131	個人住宅	遺構遺物なし	18教要、市3
3	北野1-3061-4	(2006.4.28)	148	個人住宅	保護層有、遺構遺物なし	市3
4	北野2-8-3	(2006.8.24)	58	個人住宅	遺構遺物なし	18教要
92-1	大原2-2079-1	(1992.6.19～22)	617	駐車場	溝2、縄文時代中期土器片、土師器片	埋15
92-2	北野2-1809-1	(1992.8.6)	138	個人住宅	遺構遺物なし	埋15
99-1	北野2-1797-5	(1999.7.2)	157.4	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	埋22
99-2	北野2-1787-1	(1999.8.9～12)	179.1	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	埋22
02	北野1-3058-1、3114-1の一部	(2002.11.28～29)	100	公園歩道	遺構遺物なし	埋25
03-1	北野1-3058-1、3114-1の一部	(2003.7.1～11)	1.484	公園	遺構遺物なし	埋26
03-2	大原2-2081-6	(2003.8.8～11)	350	宅地造成	土坑1、縄文土器片	埋26
04	北野2-1827-1～3	(2004.4.16・19)	435	共同住宅	遺構遺物なし	埋27
05	北野1-3129-3・20	(2005.12.2)	101	個人住宅	遺構遺物なし	17教要
16	大原1-2070-1、2071-1	(2009.4.8～10)	296(1.888)	宅地造成	ビット3、中期初頭土器・石器	市8
17	大原1-2079-1・6	(2009.10.13～17)	122.5(41.2)	共同住宅	土坑2、阿玉台Ⅳ土器	市8
18	北野2-1828-2・12、1829-1・2	(2009.3.9～18)	178(507.9)	分譲住宅	縄文住居跡1(J1住)、奈良平安住居跡(H1住)、土坑3、ビット8	市8
19	北野2-1821-1・2、1820-4	(2010.12.1～2)	476.3	共同住宅	ビット2、遺物なし	市10
20	北野2-1835-11	(2011.8.11)	61.3(4)	個人住宅	遺構遺物なし	市14
21	北野1-3117-3,3118-1	(2011.12.8～20)	830	分譲住宅	堀跡1、縄文土器片、焙烙	市14
22	北野2-1788-8の一部	(2012.2.6～8)	48(207.1)	分譲住宅	遺構なし、須恵器片	市14
23	北野1-3111-4(1-4-9)	(2012.8.28)	140.8	個人住宅	遺構遺物なし	市15
24	北野1-3063-1	(2012.9.13・14)	335	分譲住宅	土坑1、根きり溝1、縄文土器片	市15
25	北野2-1833-3(2-6-6)	(2012.12.10)	142.7	分譲住宅	遺構遺物なし	市15
26	北野2-1795-3	(2012.12.14)	117	分譲住宅	遺構遺物なし	市15
27	北野1-3119-11	(2014.5.7)	481	共同住宅	遺構遺物なし	市20
28	北野2-2110-9	(2014.5.27・28)	100.6	分譲住宅	遺構遺物なし	市20
28	北野2-2110-8	(2014.5.27)5.28	101.4	個人住宅	縄文時代集石土坑1、土器片	市20
29	北野2-1830-8	(2014.10.14・15)	83.7	分譲住宅	土坑1、遺物なし	市20
30	北野2-2067-8	(2014.10.30・11.5)	75.9	分譲住宅	溝1、遺物なし	市20
31	北野2-2130-4・9	(2015.8.18)	179	分譲住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
32	北野2-1841-7他	(2015.8.27)	209	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
33	北野2-1801-3・4・42・43	(2015.12.1～8)12.15～21	627.69	分譲住宅	集石土坑5、縄文土器片	市19
34	大原-2073-1	(2015.12.7・8)	276.13	共同住宅	ビット1、遺物なし	未報告
35	北野2-2116-4	(2015.12.8)	53	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
36	大原1-2058-10・11の各一部	(2016.2.16)	212	共同住宅	遺構遺物なし	未報告
37	北野1-3127-23・25	(2016.3.25)	70.25	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
38	北野2-1807-6・7・8、1808-3・5	(2016.7.29)	106.9	個人住宅	遺構なし、縄文土器片	未報告
39	北野1-3129-27・28	(2016.12.5)	119	建売住宅	遺構遺物なし	未報告
40	北野2-5-27	(2017.1.31)	65	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
41	北野2-1794-2の一部	(2017.2.20)	157.49	専用住宅	遺構遺物なし	未報告

※埋：上福岡市教育委員会埋蔵文化財の調査報告書、上遺調：上福岡市遺跡調査会報告書、教要：上福岡市・ふじみ野市教育要覧、市：ふじみ野市市内遺跡群報告書

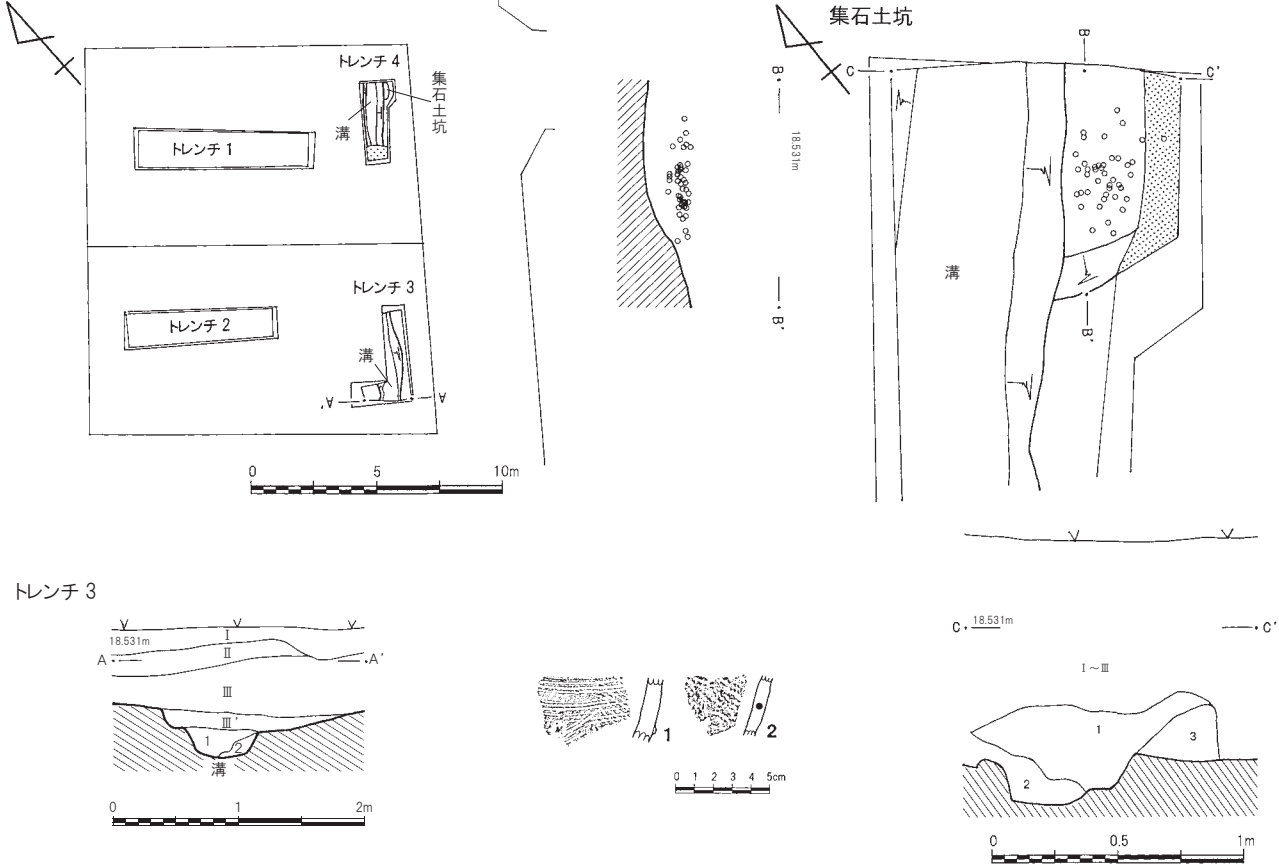
第 8 表 北野遺跡第 28 地点集石土坑・出土礫観察表（単位 cm・g）

No	平面形態	確認面積	底径	深さ	総点数	総重量	平均重量	破損数	完形数	焼成数	未焼成数	タール・煤付着数	タール・煤未付着数	備考
1	不明	(89)×46	(75)×32	19.2	78	2,301.82	29.51	22(71.79%)	56(28.21%)	54(69.23%)	24(30.77%)	65(83.33%)	13(16.679%)	

第 27 地点



第 28 地点



- I. 暗褐色土 締り弱、粘性有、盛土表土（ローム質）
II. 灰色土 締り強、粘性有、盛土の灰色土砂利質
III. 暗褐色土 締り弱、粘性有、耕作土、10cm 以下ロームブロック多く含む
III'. 暗褐色土 締り弱、粘性有、III 層に 1cm 以下ロームを多く含む耕作土
A-A'
1. 黒色土 締り有、粘性有、5mm 以下ローム少し含む
2. 黒褐色土 締り有、粘性有、2cm 以下シミ状ロームを多く含む
- C-C'
1. 黒色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒少し含む
2. 黒褐色土 締り強、粘性有、1cm 以下ローム粒多く含む
3. 暗褐色土 締り強、粘性有

第 4 図 北野遺跡第 27・28 地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150・1/60)、第 28 地点集石土坑・遺物出土状況 (1/30)、出土遺物 (1/4)

いては第 8 表を参照。

【遺物】(第 4 図 1・2) 1 は半截竹管による集合沈線、貼付文に半截竹管先端による刺突を施す、諸磯 c 式。2 は胎土に微細な金雲母を含む。器面が荒れているのではっきりしないが撚糸文を施文か。縄文時代。

IV 北野遺跡第 29 地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 10 月 6 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。

申請地は、遺跡範囲の北部の崖面に近い台地上に位置する。西側の隣接地第 18 地点では縄文時代中期と奈良平安時代の住居跡等が確認されているため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2014 年 10 月 14・15 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1～1.5 m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 60 cm であった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。旧石器時代の確認調査は行っていない。土坑は平面形態は長方形を呈するが全容は不明である。検出部の規模は確認面径 (70) × 61 cm、底径 (57) × 52 cm、深さ 21.8 cm である。遺物が出土しておらず、遺構ではない可能性もある。

V 北野遺跡第 30 地点

(1) 調査の概要

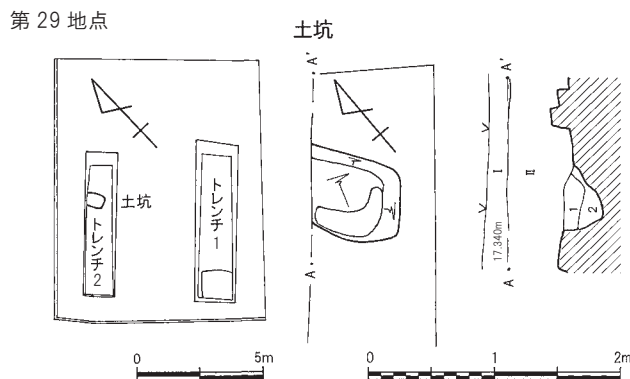
調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2014 年 10 月 16 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。

申請地は、遺跡範囲の北東部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2014 年 10 月 30 日～11 月 5 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.3～1.4 m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による調査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30～40 cm であった。トレンチ 2 で近世以降の溝を確認し、一部を検出した。溝の規模は上幅 45～65 cm、下幅 12～20 cm、深さ 40 cm である。遺物は出土していない。

写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻しを行った。

第 29 地点



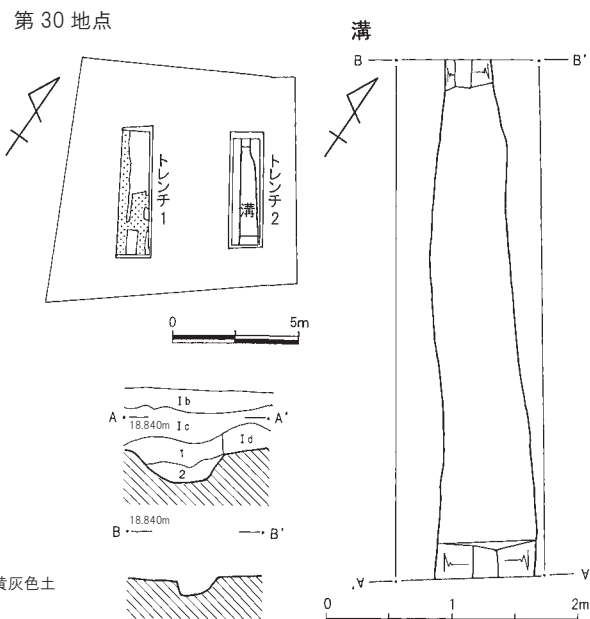
北野 29

- I. 黒褐色土 締り弱、粘性有、表土、2cm～10cm 大礫、ガラ含む表土
- II. 黒褐色土 締りやや強、粘性有、旧耕作土、1cm 以下ロームブロック多く含む
- 1. 黒色土 締り弱、粘性有、1cm 以下シミ状暗褐色土極少し含む
- 2. 褐色土 締り弱、粘性有、ロームが主体で、1cm 以下黒色土ブロック少し含む

北野 30

- I b. 黄褐色土 締り強、粘性有、ローム土主体の整地層、調査区の南部分のみ
- I c. 暗黄灰色土 締り強、粘性有、2mm 以下ローム粒やや多く、3mm 以下焼土少し含む
- I d. 黒褐色土 締り強、粘性有、10cm 以下ロームブロックやや多く含む、上部は色調明めの暗黄灰色土
- 1. 黒褐色土 締り有、粘性有、5mm 未満ローム粒少し含む
- 2. 黒褐色土 締り有、粘性有、上層より黒色味が有る、5～10mm ソフト質ロームブロック少し含む

第 30 地点



第 5 図 北野遺跡第 29・30 地点遺構配置図 (1/300)、第 29 地点土坑 (1/60)、第 30 地点溝 (1/60)



北野遺跡第 27 地点調査風景



北野遺跡第 27 地点トレンチ 2



北野遺跡第 28 地点調査風景



北野遺跡第 28 地点トレンチ 3 溝



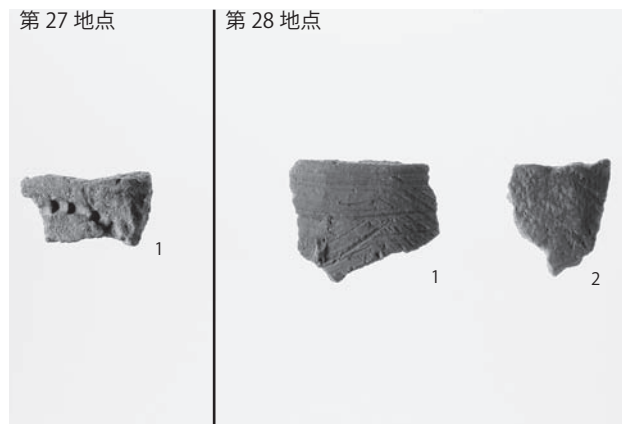
北野遺跡第 28 地点トレンチ 3 溝



北野遺跡第 28 地点集石土坑礫出土状況



北野遺跡第 28 地点集石土坑完掘



北野遺跡第 27・28 地点出土遺物